

# 戦国武将について調べる

## <目次>

1. キーワード
2. 分類記号
3. 基本事項を調べる
4. 人物を調べる
5. 城・合戦について調べる
6. 千葉県の戦国武将を調べる
7. インターネットで調べる

群雄割拠の戦国時代を、己の才覚で生き抜いた武将たち。大河ドラマや歴史小説だけでなく、彼らの本当の姿についてもっと詳しく知りたい方に、役立つ資料や情報を集めました。なお、それぞれの項目で紹介している資料は一例ですので、その時々で目的に合った資料をご利用ください。

## 1. キーワード

戦国武将に関する図書を探すのに便利なキーワードです。

**人物名**（「織田信長」、「松平家忠」、「千葉重胤」など）、**合戦名**（「国府台の合戦」など）、**「戦国武将」**、**「戦国大名」**、**「戦国時代」**、**「室町時代」**、**「安土桃山時代」**、**「武士」**

例えば、千葉県立図書館ホームページ「図書・雑誌・視聴覚資料検索」に上記キーワードを入力して検索すると、戦国武将に関する資料を見つけることができます。人物名で検索する場合は、検索項目を「全項目」にすると、書名に人物名が入っていない資料も見つけることができます。

## 2. 分類記号

図書館資料は、資料の主題（テーマ）を表した数字（分類記号：背表紙ラベルの1段目）の順番に並んでいます。

戦国時代を表す分類記号は「**210.47**」、個人の伝記は「**289.1**」です。

本棚のこの番号の辺りに関連資料が集まっています。

(例)『戦国武将合戦事典』(東部)

21047

100

## 3. 基本事項を調べる

**<戦国時代とは>** 日本史の時代区分の一つで、室町時代後期と重なり合う。一般的には応仁元年(1467)の応仁の乱から織田信長の入京の永禄11年(1568)、あるいは、信長の將軍足利義昭の追放(室町幕府の滅亡)の天正元年(1573)に至る百余年間をいい、室町時代(後期)と織田・豊臣時代(安土桃山時代)との間に入る。(出典『国史大辞典 8』p406)

人物や事件、歴史の用語など、基本的なことを調べるときに役立つ資料です。

書名	出版情報	請求記号
<b>国史大辞典 (全15巻17分冊)</b>	国史大辞典編集委員会編 吉川弘文館 1979～	中 21003/4 西 2100/22 東 21003/15

約42,000点の項目を掲載した日本最大の歴史百科事典です。それぞれの項の最後に参考文献が掲載されています。第15巻に人名索引、事項索引がついています。千葉県立図書館内で利用できるデータベース「ジャパンナレッジLib」にも収録されています。

<b>戦国史事典</b>	戦国史事典編集委員会編著 秋田書店 1980	中 2147/SE64
引くタイプではなく、読むタイプの事典。「合戦」「城郭」「戦国大名」など17の大項目の下に、系統的に関連事項の説明を掲載しており、戦国時代全般について広く知ることができます。「第五章 戦国大名」では、主要戦国大名家について、領国経営、家臣団、家系図、家紋、肖像画などが記載されています。		
<b>考証戦国武家事典</b>	稲垣史生著 新人物往来社 1992	中 2146/152 西 2104/162
大河ドラマなどで時代考証を担当した著者による事典。戦国時代の武士について、職制・生活・武具・服装・合戦・兵法・城郭・軍船などの項目別に、豊富なイラストを用いて解説しています。		
<b>クロニック戦国全史</b>	池上裕子〔ほか〕編 講談社 1995	中 2147/KU75 東 21047/1
記事1600本、特集54項目、キーワード770が収録された辞典です。写真や図版も多く、主要人物の評伝や、都道府県別の戦国史、巻末資料編などが掲載されています。		
<b>誰でも読める日本中世史年表</b>	吉川弘文館編集部編 吉川弘文館 2007	中 2104/57 東 2104/285
日本最大の歴史百科事典『国史大辞典』を補完する年表。文字が大きく、記事にふりがなもふってあるので、難しい用語も読みやすくなっています。巻末には典拠一覧と索引があります。		

#### 4. 人物を調べる

##### (1) 人名事典を探す

人名事典から略歴を調べることができます。

書名	出版情報	請求記号
<b>戦国人名辞典</b>	戦国人名辞典編集委員会編 吉川弘文館 2006	中 28103/68 東 28103/119
戦乱の時代を生きた大名・家臣をはじめ、女性・僧侶・商人・絵師・医師・大工など、東国で活躍した人物を中心に4200人を収載しています。巻末に詳細な参考文献と人名索引が付属しています。		
<b>戦国大名系譜人名事典</b> 東国編 西国編	山本大編 新人物往来社 1985-1986	中 2147/SE64 東 28103/16
戦国時代の大名の事歴、系図、主要人名が収録されており、戦国大名を系譜から調べるのに便利です。		

##### (2) 伝記・肖像画を探す

人物についてさらに詳しく知りたい場合は、個人の伝記を探すとより詳細な情報が得られます。肖像画を探す場合、国立国会図書館「リサーチナビ」の調べ方案内「[日本人の肖像を探す](#)」も参考になります。

書名	出版情報	請求記号
<b>伝記・評伝全情報</b> 日本・東洋編	45/89、90/94 95/99、2000-2004 2005-2009	日外アソシエーツ株式会社編 1991-2010
中 2803/D58 西 2803/24 (45/89、90/94、95/99のみ所蔵)		
日本・東洋人の伝記、評伝、回想録、書簡等の伝記資料の目録を収録。各図書の内容がわかる内容紹介付きです。		

<b>「戦国」を知る本 1 読書案内 武将</b>	日外アソシエーツ株式会社編 2008	東 21047/140/1
戦国を知るためのキーワードと参考図書を選定したブックガイドです。1巻は、戦国時代に生きた武将や妻子、剣豪など200人の人物解説と、より深く学ぶための参考図書8075点を収録しています。		
<b>歴史人物肖像索引 1</b>	日外アソシエーツ株式会社編 2010	中 28103/88/1 西 28103/39 東 28103/132
人名事典・歴史事典・百科事典・地方史資料などに掲載された、古代から幕末までの日本史上の人物の肖像を人名から検索できる索引です。人名見出しには生没年、身分、職業などから人物を特定できる情報を掲載しています。		

## 5. 城・合戦について調べる

城について調べるときは、キーワード「城郭」や分類「521.823」で検索すると、図書を検索できます。このほかに、国立国会図書館「リサーチナビ」の調べ方案内「[城絵図・城郭図を探す](#)」も参考になります。

書名	出版情報	請求記号
<b>国別戦国大名城郭事典</b>	西ヶ谷恭弘編 東京堂出版 1999	中 21047/21 西 21047/6 東 21047/48
縄張り実測図・支城分布図・略系図など掲載。戦国大名と城郭の変遷をわかりやすく解説しています。		
<b>復元大系日本の城 1～9</b>	坪井清足監修 ぎょうせい 1992-1993	中 5218/F74
城の復元図がカラーで掲載されているほか、城絵図・古建築図・屏風絵・古写真など多数の資料を掲載しています。		
<b>戦国武将合戦事典</b>	峰岸純夫編 吉川弘文館 2005	中 21047/33 東 21047/100
武将(僧侶などの人物を含む)、氏族、合戦(一揆・抗争などを含む)の項目を、それぞれ戦国武将編、武家系譜編、合戦編に分けて掲載しています。		
<b>図説戦国時代 武器・防具・戦術百科</b>	トマス・D. コンラン著 原書房 2013	東 2104/386
戦国時代の武士・合戦・武装をまとめ、豊富なイラストを用いて解説。中世ヨーロッパの歴史とも対比させ、論じています。著者はアジア研究専攻の歴史学博士。		

## 6. 千葉県の戦国武将を調べる

千葉県に関係のある戦国武将を調べるときに参考になる資料です。

書名	出版情報	請求記号
<b>戦国房総人名辞典</b>	千野原靖方編著 崙書房出版 2009	中 C281/27 西 C281/11 東 C281/26
安房・上総・下総3国の戦国時代の人名辞典です。古文書・古記録・金石文等から約1700項目を抽出し、各人名の素性・系譜及び存在形態・来歴などを簡潔に表記・解説しています。		

<b>房総叢書 第5輯</b>	房総叢書刊行会編 房総叢書刊行会 1959	中 C08/KA21/1-5 西 C0800/2/5 東 C08/3/5 (複製版)
「房総叢書」は、房総関係の地誌・軍記・古文書をはじめとする基本史料を集めたものです。第5輯には、千葉氏や里見氏など主な氏族の系図や里見家分限帳等の石高帳も収録しています。また同巻巻末には「房総叢書」全巻の索引があり、房総の基本史料に掲載されている人物について調べられます。		
<b>図説房総の城郭</b>	千葉城郭研究会編 国書刊行会 2002	中 C20/16 西 C204/2 東 C205/9
千葉県内で確認されている中近世の城郭、83箇所を取り上げ、安房、下総、上総の3地域に分けて、特徴や概説などを解説しています。		

上記の資料のほか、千葉県立図書館ホームページにあるパスファインダー「[千葉県の『人物』を調べる](#)」が参考になります。

## 7. インターネットで調べる

### ・国立国会図書館デジタルコレクション (<https://dl.ndl.go.jp/ja/>)

国立国会図書館で収集しているデジタル資料を検索・閲覧できます。

先に紹介した資料のうち『房総叢書』はインターネット公開されています。

『戦国史事典』『戦国大名系譜人名事典』は図書館・個人送信限定で公開されています。

### ・国書データベース (<https://kokusho.ni.jl.ac.jp/>)

日本の古典籍の総合目録である「日本古典籍総合目録データベース」と「新日本古典籍総合データベース」を発展的に統合した国文学研究所のデータベースです。国内外の多くの機関等及び国文学研究資料館が所蔵する古典籍（江戸時代以前の書籍）等資料の書誌情報と、その一部の画像を一度に検索・利用できます。

### ・東京大学史料編纂所データベース (<https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/>)

東京大学史料編纂所が作成した文書や記録史料のデータベース。歴史・地理・芸術・美術分野の古文書・古典籍・貴重書などにアクセスし、肖像画や古文書のフルテキストを見ることができます。

### ・日本人名情報索引 (<http://rnavi.ndl.go.jp/jinmei/>)

国立国会図書館所蔵の和図書・和雑誌のうち、日本人の人名情報（略歴等）を収録する人名辞典及び類似の資料について、書誌や収録内容のキーワード検索ができるデータベースです。

### ・千葉県関係資料検索（菜の花ライブラリー）

(<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/nanohana/index.html>)

「千葉県歴史関係雑誌記事索引」では、千葉県立図書館で所蔵している歴史関係の雑誌記事を、「千葉県関係人名索引」では郡誌、市町村史等に記載のある人物の名前、生没年、業績を調べることができます。

(インターネット最終アクセス：2023年9月10日)

※所蔵館について 中：中央図書館（千葉市） 西：西部図書館（松戸市） 東：東部図書館（旭市）